

ア. 学則変更（収容定員変更）の内容

平成 30 年 4 月に、保健医療学部 臨床検査学科の入学定員を現在の 50 人から 60 人に、収容定員を 200 人から 240 人に変更する。大学全体では、現在の入学定員を 290 人から別途申請済みの作業療法学科※40 人を含め 340 人に、収容定員を 1,160 人から 1,360 人に変更する。

(現 行)

保健医療学部	はり灸・スポーツトレーナー学科	入学定員： 50人 収容定員： 200人
	理学療法学科	入学定員： 60人 収容定員： 240人
	ヘルスポモーション整復学科	入学定員： 40人 収容定員： 160人
	臨床検査学科	入学定員： 50人 収容定員： 200人
保健看護学部	保健看護学科	入学定員： 90人 収容定員： 360人
		入学定員： 290人 収容定員： 1,160人



(変更後)

保健医療学部	はり灸・スポーツトレーナー学科	入学定員： 50人 収容定員： 200人
	理学療法学科	入学定員： 60人 収容定員： 240人
	作業療法学科 (※)	入学定員： 40人 収容定員： 160人
	ヘルスポモーション整復学科	入学定員： 40人 収容定員： 160人
	臨床検査学科	入学定員： 60人 収容定員： 240人
保健看護学部	保健看護学科	入学定員： 90人 収容定員： 360人
		入学定員： 340人 収容定員： 1,360人

(※) 保健医療学部 作業療法学科(入学定員 40 人)は、平成 30 年 4 月の開設予定で、収容定員増を平成 29 年 3 月に別途申請済み、学科設置を平成 29 年 4 月に届出済み

イ. 学則変更（収容定員変更）の必要性

1. 本学の沿革

学校法人関西医療学園は、「社会に役立つ道に生きぬく奉仕の精神」を建学の精神に掲げ、3年制の関西鍼灸短期大学を平成15年4月に関西鍼灸大学（鍼灸学部鍼灸学科、入学定員100人）へ改組し、平成19年4月には大学名を関西医療大学に改称、学部名を保健医療学部に変更して、これまで一貫して地域医療の発展に貢献するための医療従事者を養成してきた。

本学の保健医療学部では、従前の鍼灸学部鍼灸学科における鍼灸師の養成に加えて、平成19年度から理学療法学科（入学定員40人で設置、平成27年4月に60人に変更）における理学療法士の養成、平成20年度からヘルスプロモーション整復学科（入学定員40人で設置）における柔道整復師の養成を開始した。また、平成21年4月には保健看護学部を設置し、保健看護学科（入学定員80人、平成27年4月に90人に変更）において、看護師・保健師・助産師の養成も行っている。

さらに、近代医学の進歩に伴う医学検査の重要性の高まりと臨床検査技師の役割の多様化に鑑み、検査領域においても社会からの要請に応じていくため、平成25年4月には、保健医療学部に入学生員50人で臨床検査学科を設置し、平成28年度に完成年度を迎えた。

これら2学部5学科の卒業生は、大阪府を中心とする地域の病院、診療所、治療所などの臨床現場において社会に貢献するだけでなく、それぞれの専門領域において、後進の育成や研究活動の推進にも寄与している。

2. 臨床検査学科の収容定員増の必要性

臨床検査技師とは、医師の診断に必要な生体情報を取得するための検体検査や生理機能検査及び採血等に従事する医療専門職である。臨床検査技師は、近年の医療現場において、一人の患者に対して医師を中心とする複数の医療専門職が連携・協力して治療に取り組む「チーム医療」の体制づくりに欠くことのできない職種となっており【資料1】、その任務遂行には、最新かつ高度な医学知識と精密かつ正確な検査技術が求められている。

我が国の臨床検査技師教育は専修学校（専門学校）から始まった。しかし近年では、学問の進歩とそれに伴う医療の高度化や医療環境の多様化などを背景として、医療専門職としての臨床検査技師のより高い資質と能力が求められるようになってきた。そのため、看護師や理学療法士、作業療法士など他のコメディカル領域の職種と同様に、資格を取得できる養成校が次第に大学へと移行しつつあり、とりわけ、教養教育による人間形成と体系的な専門教育課程及び研究活動に基づく教育体制を整備した4年制大学での教育が主流を占めるようになってきている。

現在、国公立大学においては、3年制短期大学から4年制大学への移行がほぼ終了してお

り、私立大学においても、臨床検査技師を養成できる大学や学部等が本学を含めて新設されている。平成 29 年 3 月時点では、56 校の 4 年制大学（国公立 24 校、私立 32 校）と 5 校の短期大学（3 年制、私立のみ）及び 33 校の専門学校で臨床検査技師の養成が行われている。4 年制大学の割合は養成校全体の 59.6%を占めており、短期大学・専門学校が占める割合との関係は 10 年前と完全に逆転した。

これを反映して、平成 29 年 2 月に実施された第 63 回臨床検査技師国家試験の結果によれば、全国の合格者総数 3,729 人のうち、4 年制大学の卒業者は 2,406 人（64.5%）で、短期大学・専門学校の卒業者は 1,323 人（35.5%）であった。このように、近年の新卒者では、4 年制大学で学士を取得した者の割合が増加を示し、全国的には、医療現場に対してより質の高い臨床検査技師を供給することで社会からの要請に応えることのできる状況が生まれてきている【資料 2】。

しかしながら、上述の国家試験合格者数について、近畿圏内の養成校（設置されている大阪府、京都府、兵庫県、奈良県）の合格者 536 人をみると、4 年制大学卒の合格者 315 人（58.8%）に対して短期大学・専門学校卒合格者が 221 人（41.2%）であり、両者の割合の差は全国よりも小さい。また、本学が位置する大阪府をみると、合格者 259 人のうち専門学校卒が 160 人（61.8%）であるのに対して 4 年制大学卒は 99 人（38.2%）であり、4 年制大学卒の臨床検査技師の供給数は全国水準に比べて明らかに劣っている状況にある（平成 29 年 5 月）【資料 3】。

さらに、大阪府下に設置されている養成校の数と入学定員を見ると、4 年制大学は、大阪大学（入学定員 40 人）に本学の臨床検査学科（平成 25 年 4 月設置、入学定員 50 人）と森ノ宮医療大学の臨床検査学科（平成 28 年 4 月設置、入学定員 60 人）を加えた 3 校で入学定員合計が 150 人であるのに対し、専門学校も学校数は 3 校（大阪行岡医療専門学校、大阪医療技術学園専門学校、日本医療学院専門学校）と同じであるが、入学定員合計は 160 人を有している。このように、養成校の数は両者で等しいものの、入学定員数では未だに専門学校が 4 年制大学を上回っている状態にあることから、大阪府における臨床検査技師養成の状況は、全国の趨勢から立ち遅れているといえる。

一方、臨床検査技師の従事者数をみると、厚生労働省による平成 26 年度の医療施設調査・病院報告によれば、全国で病院等に従事している臨床検査技師は約 64,000 人であり、大阪府の技師数は全国第 2 位（約 4,400 人）とされている。しかしながら、これを人口対 10 万比でみると大阪府は第 26 位（50.2 人）と全国平均以下の状況になる。同様に、大阪府以外の近畿 1 府 4 県（京都府、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県）の人口 10 万比についても、いずれも第 30 位以下と軒並み低く、近畿一円では臨床検査技師の従事状況が低調であるといえる【資料 4】。大阪府の医療は近畿医療圏の中核をなしており、施設数において東京都、北海道に次ぐ全国第 3 位の一般病院が置かれているにもかかわらず、それらの検査部門に従事する臨床検査技師数は、他の自治体の状況と比較すると決して充分とは言えず、また、上述の国家試験合格者及び養成校数の状況から、4 年制大学卒の従事者の割合も少ないことが推察される。

本学の臨床検査学科第一期生に対する平成 28 年度の求人件数は、204 件 514 人（求人倍率 9.5 倍）であった。このうち、大阪府を含む近畿圏からの求人は 110 件 165 人を示したこ

とから、現在の定員（50人）では、このような地域医療からの人材需要に十分対応しきれていない。そこで、本学としては、上に述べた大阪府下の臨床検査技師の従事状況を少しでも改善すべく、平成30年4月より、現在の臨床検査学科の入学定員を10人増員でして60人にしたい。同時に、4年制大学で今以上に高い資質と能力を備えた臨床検査技師の教育を実施するために、教育課程を一部変更して新たに細胞検査士（日本臨床細胞学会認定資格）の養成を開始したい。このことにより、ますます高度化・複雑化する医療の中において、医療現場や検査業界を含む社会からの多様な要請に対してより幅広く応え、地域医療の発展に貢献していきたいと考えている。

ウ. 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容

臨床検査学科の入学定員を 10 人増員するとともに、高度化・複雑化する医療の中において、社会からの多様な要請に対してより幅広く応え、地域医療の発展に貢献するために、教育課程を変更して細胞検査士を養成するための授業科目を新たに開講し、教育内容のさらなる充実を図りたい。

1. 臨床検査学科の養成する人材像

臨床検査学科は、これ迄と同様に、建学の精神に基づく社会的使命を果たすため、質の高い臨床検査学を教授研究し、地域医療の発展に貢献できる次の人材を養成することを目指す。

<養成する人材像>

- (1) 広い教養と奉仕の精神に基づく医療人としての自覚をもって医療に貢献できる人材
- (2) 病態をよく理解し、適切な臨床検査の実施と評価を通して、臨床に貢献することができる人材
- (3) チーム医療の重要性と自らの役割を認識し、協調性をもって医療安全管理に寄与することができる人材
- (4) 医療現場において臨床検査を科学的に追究し、自らの能力を最大限に発揮することができる人材

2. 教育課程の変更内容

臨床検査学科では、養成する人材像をもとに、ディプロマポリシー及びカリキュラムポリシーを定め〔資料5〕、臨床検査学に関する授業科目を4年間で効率よく学修できるよう、体系的な教育課程を編成する〔資料6〕。

科目区分は、従来どおり、【総合教育科目】と【専門教育科目】とする。

(1) 【総合教育科目】

自然科学の基礎的内容の理解を深めるため、「科学的思考の基盤」に“科学の基礎”、“統計学の基礎”を配置し、「人間と生活」に教育学を加える。また、初年次教育の充実を図る科目として“東洋医療の基礎・導入教育”を新たに加える。

(2) 【専門教育科目】

臨床検査学科の従来の教育課程では、【専門教育科目】は「基礎医学」、「医学検査」、

「総合領域」の科目区分で構成されていた。この中に、従来の臨床検査技師の養成教育に加え、がんの早期発見と診断に大きく貢献できる細胞検査士（日本臨床細胞学会認定資格）の受験資格を取得するための科目区分として「細胞診断学」を新たに設ける〔資料6〕。この区分には、“細胞診断学”“細胞診断学実習”に加え、新たに“細胞診断学特論Ⅰ”“細胞診断学特論Ⅱ”“細胞診断学特別実習Ⅰ”“細胞診断学特別実習Ⅱ”“細胞診断学特別実習Ⅲ”“細胞診断学特別実習Ⅳ”“細胞診断学特別実習Ⅴ”の9科目を配置する。

なお、この変更に伴い、専門教育を効率よく実施するため、一部の科目の統合を行った。

(3) 臨床検査学科の学則変更（収容定員変更）が既設学部・学科の教育課程に与える影響

臨床検査学科の教育課程は、臨床検査学に関する授業科目の専門性に鑑み、学科のカリキュラムポリシーに沿って体系的に編成している。したがって、学則変更（収容定員変更）の事由となる収容定員増に伴い、専門性の異なる既設学部・学科の教育課程に影響は与えず、既設学部・学科の教育課程に変更はない。

3. 教育方法及び履修指導方法の変更内容

今回の入学定員増は10人であり、クラスサイズに大きな変化がないため、講義については、従来の教育方法を変更することなく実施できる。演習、実習（臨地実習を含む）についても、教授1人、助教1人を平成31年4月より採用し、従来の教育方法を維持できる。

なお、現在の臨地実習施設は27施設（受け入れ可能学生数；75人）であるので、入学定員を10人増加させても現臨地実習施設で十分に教育可能である〔資料7〕。

履修指導については、学生の学修支援と学生生活指導のためにクラス担任制度を設けている。現在は1学年の定員50人に1人ずつの担任を配置しているが、定員を60人とすることに伴い、新たに担任補助をクラスごとに配置し、学生個々の指導を強化する。

4. 教員組織の変更内容

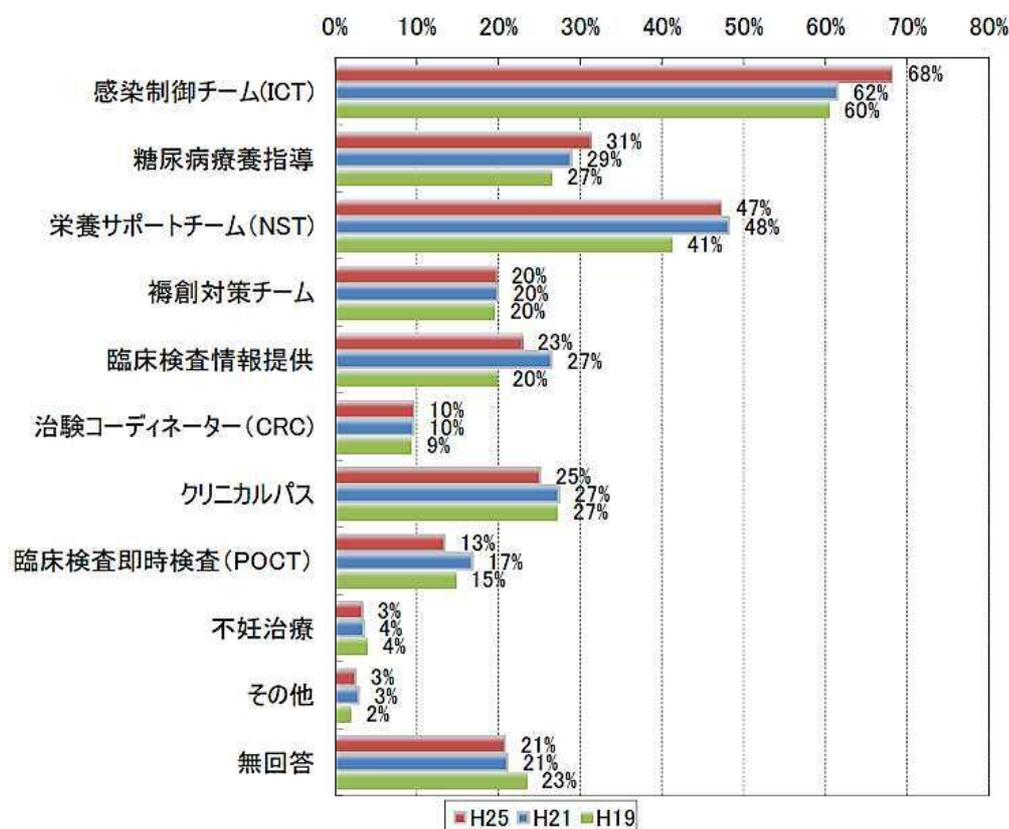
臨床検査学科の専任教員数は13人（教授6人、准教授1人、講師3人、助教3人）である（平成29年4月時点）。入学定員を50人から60人にするにあたり、教授1人と助教1人を新たに採用して、教授7人、准教授1人、講師3人、助教4人の15人で教員組織を編成する。採用する教授1人は、臨床検査技師養成に係る豊富な教育経験と検査領域における多数の研究業績を有する者である。このように、教員を2人増員することで学科内の教育体制がより強化されるため、変更後は、変更前と比較して同等以上の教育を実施することが可能となる。

5. 大学全体の施設・設備の変更内容

現在、臨床検査学科が使用している複数の講義室（109.20 m²～165.00 m²）と化学系実習室（119.00 m²）、微生物学系実習室（119.00 m²）、生理機能検査実習室（209.95 m²）は、それぞれが60人の学生を十分に収容することができるため、1学年の定員を10人増員しても講義・実習における教育活動に支障は来さない。また、新たに細胞診断学実習室（72.00 m²）を3号館に設け、専門機器備品（顕微鏡、プロジェクター、染色用備品など）を整備する。

大学全体で他学科と共用する既存の施設としては、5号館に食堂（743.74 m²、座席数460席）と図書館（899.70 m²、閲覧座席数136席）がある。今回の入学定員増を行うにあたり、新たに建築する4号館（平成30年3月竣工予定）に食堂（341.04 m²、座席数約90席）を設ける。また、図書館については、建築する4号館内にグループディスカッションや自習などに活用できるラーニングcommons（307.68 m²）を整備して既存の図書館と連結し、面積を1,207.38 m²に、閲覧座席数を196席に拡充する。これらの変更により、他学科と共有する施設については、今回の入学定員増に十分に対応可能である。

問4. 貴施設においてどのようなチーム医療へ参画していますか

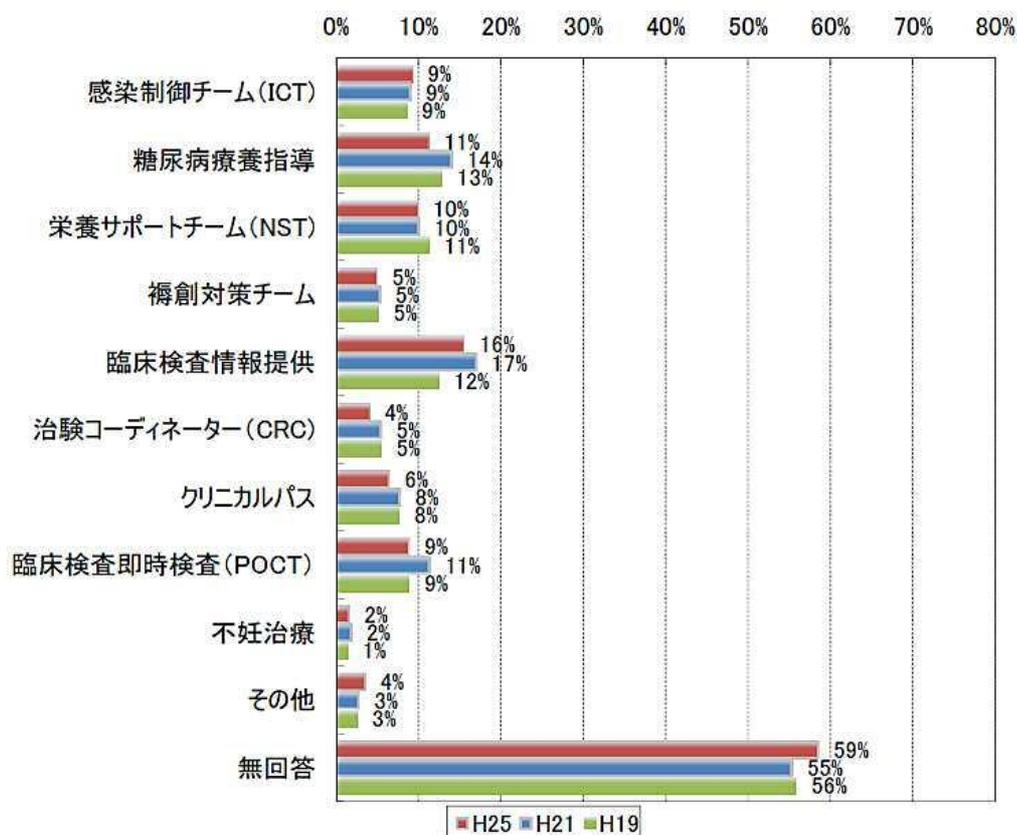


	H25		H21		H19	
1 感染制御チーム(ICT)	2,389	68%	1,851	62%	2,036	60%
2 糖尿病療養指導	1,097	31%	870	29%	893	27%
3 栄養サポートチーム(NST)	1,653	47%	1,450	48%	1,389	41%
4 褥創対策チーム	688	20%	600	20%	656	20%
5 臨床検査情報提供	802	23%	798	27%	666	20%
6 治験コーディネーター(CRC)	337	10%	290	10%	313	9%
7 クリニカルパス	880	25%	826	27%	916	27%
8 臨床検査即時検査(POCT)	468	13%	507	17%	496	15%
9 不妊治療	116	3%	104	4%	132	4%
10 その他	89	3%	86	3%	65	2%
無回答	728	21%	635	21%	789	23%
全体	3,501件	100%	3,010件	100%	3,372件	100%

【コメント】

参画しているチーム医療は、「感染制御チーム(ICT)」が68%と最も多く3分の2以上の施設が参画している。次いで、「栄養サポートチーム(NST)」が47%、「糖尿病療養指導」が31%となっている。「感染制御チーム(ICT)」、「糖尿病療養指導」はH19年度以降増加傾向にあり、「栄養サポートチーム(NST)」はH19年度からH21年度にかけて増加し、H25年度はほぼ横ばいで推移している。

問5. 貴施設において将来どのようなチーム医療へ参画を計画していますか



		H25		H21		H19	
1	感染制御チーム(ICT)	323	9%	272	9%	288	9%
2	糖尿病療養指導	393	11%	420	14%	432	13%
3	栄養サポートチーム(NST)	348	10%	301	10%	377	11%
4	褥創対策チーム	170	5%	161	5%	171	5%
5	臨床検査情報提供	544	16%	512	17%	419	12%
6	治験コーディネーター(CRC)	141	4%	164	5%	181	5%
7	クリニカルパス	223	6%	232	8%	257	8%
8	臨床検査即時検査(POCT)	308	9%	341	11%	297	9%
9	不妊治療	51	2%	53	2%	44	1%
10	その他	123	4%	81	3%	83	3%
	無回答	2,047	59%	1,664	55%	1,880	56%
	全体	3,501件	100%	3,010件	100%	3,372件	100%

【コメント】

将来参画を計画しているチーム医療としては、「臨床検査情報提供」が16%(H21:17%、H19:12%)と最も多く、次いで、「糖尿病療養指導」が11%(H21:14%、H19:13%)、「栄養サポートチーム(NST)」が10%(H21:10%、H19:11%)となっている。

(平成25年度 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会「第4次マスタープラン(答申書)」より一部抜粋)

第63回臨床検査技師国家試験 学校別合格状況

【資料2】

学校名	総数				新卒				既卒			
	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率
1 北海道立衛生学院 臨床検査学科	2	2	0	0.0%	0	0	0	0.0%	2	2	0	0.0%
2 北海道医学技術専門学校	43	43	33	76.7%	32	32	31	96.9%	11	11	2	18.2%
3 福島県立総合衛生学院 臨床検査学科	24	24	15	62.5%	19	19	15	78.9%	5	5	0	0.0%
4 栃木県立衛生福祉大学校 臨床検査学科	17	17	16	94.1%	15	15	15	100.0%	2	2	1	50.0%
5 宇都宮医学技術専門学校	2	2	1	50.0%	0	0	0	0.0%	2	2	1	50.0%
6 西武学園医学技術専門学校 臨床検査技師科	78	69	25	36.2%	51	42	19	45.2%	27	27	6	22.2%
7 東武医学技術専門学校 臨床検査科	84	84	73	86.9%	81	81	73	90.1%	3	3	0	0.0%
8 陸上自衛隊衛生学校 臨床検査技師課程	13	13	13	100.0%	13	13	13	100.0%	0	0	0	0.0%
9 新日本臨床検査技師学校	1	1	0	0.0%	0	0	0	0.0%	1	1	0	0.0%
10 大東医学技術専門学校 臨床検査科	3	3	0	0.0%	0	0	0	0.0%	3	3	0	0.0%
11 日本医学技術専門学校 臨床検査学科	9	5	0	0.0%	0	0	0	0.0%	9	5	0	0.0%
12 文京学院大学医学技術専門学校 臨床検査学科	1	1	0	0.0%	0	0	0	0.0%	1	1	0	0.0%
13 東京電子専門学校 臨床検査学科	53	50	38	76.0%	40	37	32	86.5%	13	13	6	46.2%
14 帝京医学技術専門学校 臨床検査学科	4	4	1	25.0%	0	0	0	0.0%	4	4	1	25.0%
15 専門学校東洋公衆衛生学院 臨床検査技術学科	28	23	20	87.0%	25	20	20	100.0%	3	3	0	0.0%
16 東京医学技術専門学校 臨床検査技師科	113	95	70	73.7%	99	81	68	84.0%	14	14	2	14.3%
17 湘央医学技術専門学校 臨床検査技術学科	73	72	60	83.3%	63	63	56	88.9%	10	9	4	44.4%
18 新潟医療技術専門学校 臨床検査技師科	60	53	32	60.4%	38	33	27	81.8%	22	20	5	25.0%
19 京都保健衛生専門学校 臨床検査学科	99	77	61	79.2%	87	65	58	89.2%	12	12	3	25.0%
20 大阪府立公衆衛生専門学校 臨床検査科	1	1	0	0.0%	0	0	0	0.0%	1	1	0	0.0%
21 大阪府岡医療専門学校長柄校 臨床検査学科	48	40	22	55.0%	34	27	17	63.0%	14	13	5	38.5%
22 兵庫障害者職業能力開発校臨床検査科	2	1	0	0.0%	0	0	0	0.0%	2	1	0	0.0%
23 広島医学技術専門学校 臨床検査科	3	2	0	0.0%	0	0	0	0.0%	3	2	0	0.0%
24 美萩野臨床医学専門学校	100	96	43	44.8%	54	54	36	66.7%	46	42	7	16.7%
25 九州医学技術専門学校 臨床検査科	42	39	27	69.2%	32	30	25	83.3%	10	9	2	22.2%
26 大分臨床検査技師専門学校	45	45	34	75.6%	39	39	34	87.2%	6	6	0	0.0%
27 大阪医療技術学園専門学校 臨床検査技師科	90	79	73	92.4%	82	71	66	93.0%	8	8	7	87.5%
28 昭和医療技術専門学校 臨床検査技師科	73	73	70	95.9%	73	73	70	95.9%	0	0	0	0.0%
29 南大阪臨床検査技師専門学校	2	2	0	0.0%	0	0	0	0.0%	2	2	0	0.0%
30 日本医療学院専門学校 臨床検査技師学科	78	78	65	83.3%	68	68	61	89.7%	10	10	4	40.0%
31 札幌医学技術福祉歯科専門学校	68	64	59	92.2%	64	61	59	96.7%	4	3	0	0.0%
32 日本文理大学 医療専門学校	32	32	32	100.0%	30	30	30	100.0%	2	2	2	100.0%
厚生労働大臣指定 計	1291	1190	883	74.2%	1039	954	825	86.5%	252	236	58	24.6%

学校名	総数				新卒				既卒			
	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率
1 東北大学医療技術短期大学部 衛生技術学科	3	3	0	0.0%	0	0	0	0.0%	3	3	0	0.0%
2 埼玉医科大学短期大学臨床検査学科	2	2	0	0.0%	0	0	0	0.0%	2	2	0	0.0%
3 新潟大学医療技術短期大学 衛生技術学科	1	1	1	100.0%	0	0	0	0.0%	1	1	1	100.0%
4 京都大学医療技術短期大学部 衛生技術学科	2	1	0	0.0%	0	0	0	0.0%	2	1	0	0.0%
5 神戸常盤大学短期大学部 衛生技術科	12	11	0	0.0%	0	0	0	0.0%	12	11	0	0.0%
6 鳥取大学医療技術短期大学部 衛生技術学科	1	1	0	0.0%	0	0	0	0.0%	1	1	0	0.0%
7 川崎医療短期大学 臨床検査科	63	62	56	90.3%	60	59	54	91.5%	3	3	2	66.7%
8 高知学園短期大学 医療衛生学科医療検査専攻	54	50	37	74.0%	39	36	31	86.1%	15	14	6	42.9%
9 銀杏学園短期大学 衛生技術科	5	5	0	0.0%	0	0	0	0.0%	5	5	0	0.0%
10 群馬大学医療技術短期大学部 衛生技術学科	1	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	1	0	0	0.0%
11 名古屋大学医療技術短期大学部 衛生技術学科	1	1	0	0.0%	0	0	0	0.0%	1	1	0	0.0%
12 岐阜医療技術短期大学 衛生技術学科	1	1	0	0.0%	0	0	0	0.0%	1	1	0	0.0%
13 徳島大学医療技術短期大学部 衛生技術学科	1	1	0	0.0%	0	0	0	0.0%	1	1	0	0.0%
14 新渡戸文化短期大学 臨床検査学科	75	70	64	91.4%	69	64	61	95.3%	6	6	3	50.0%
15 帝京短期大学 ライフケア学科臨床検査専攻	68	66	61	92.4%	65	63	60	95.2%	3	3	1	33.3%
16 山陽女子短期大学 臨床検査学科	41	35	32	91.4%	37	31	30	96.8%	4	4	2	50.0%
17 神戸常盤大学 保健科学部医療検査学科	93	87	78	89.7%	87	81	74	91.4%	6	6	4	66.7%
文部科学大臣指定 計	424	397	329	82.9%	357	334	310	92.8%	67	63	19	30.2%
1 城西大学 薬学部 〔薬学科・製薬学科・薬科学科〕	12	12	0	0.0%	12	12	0	0.0%	0	0	0	0.0%
2 東邦大学 薬学部〔薬学科・衛生薬学科〕	3	2	0	0.0%	0	0	0	0.0%	3	2	0	0.0%
3 明治薬科大学 薬学部〔薬学科・生命創薬科学科〕	14	10	1	10.0%	10	7	1	14.3%	4	3	0	0.0%
4 北里大学 薬学部〔薬学科・製薬学科〕	11	8	7	87.5%	11	8	7	87.5%	0	0	0	0.0%
5 北陸大学 薬学部〔薬学科・衛生薬学科〕	1	1	0	0.0%	0	0	0	0.0%	1	1	0	0.0%
6 近畿大学 薬学部〔創薬科学科〕	3	3	1	33.3%	1	1	0	0.0%	2	2	1	50.0%
7 静岡県立大学 薬学部〔薬学科・薬科学科〕	7	5	1	20.0%	2	0	0	0.0%	5	5	1	20.0%
8 広島大学 薬学部〔薬学科・薬科学科〕	6	6	0	0.0%	2	2	0	0.0%	4	4	0	0.0%
9 高崎健康福祉大学 薬学部〔薬学科〕	4	4	0	0.0%	0	0	0	0.0%	4	4	0	0.0%
薬科大学 計	61	51	10	19.6%	38	30	8	26.7%	23	21	2	9.5%

学校名	総数				新卒				既卒			
	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率
1 藤田保健衛生大学 医療科学部 臨床検査学科	97	97	90	92.8%	91	91	86	94.5%	6	6	4	66.7%
2 北里大学 医療衛生学部 医療検査学科	130	128	120	93.8%	121	120	117	97.5%	9	8	3	37.5%
3 杏林大学 保健学部 〔臨床検査技術学科・保健学科〕	108	107	94	87.9%	87	87	87	100.0%	21	20	7	35.0%
4 麻布大学 生命・環境科学部臨床検査技術学科	126	122	90	73.8%	83	81	76	93.8%	43	41	14	34.1%
5 琉球大学 医学部保健学科 〔保健学科検査技術学コース〕	39	38	21	55.3%	20	20	17	85.0%	19	18	4	22.2%
6 東京医科歯科大学 医学部保健衛生学科 〔検査技術学専攻〕	42	41	36	87.8%	38	37	34	91.9%	4	4	2	50.0%
7 大阪大学 医学部保健学科〔検査技術科学専攻〕	57	57	50	87.7%	46	46	42	91.3%	11	11	8	72.7%
8 神戸大学 医学部保健学科〔検査技術学専攻〕	45	44	39	88.6%	38	37	35	94.6%	7	7	4	57.1%
9 金沢大学 医薬保健学域保健学類 (金沢大学医学部保険学科)	49	48	38	79.2%	41	41	38	92.7%	8	7	0	0.0%
10 群馬大学 医学部保健学科〔検査技術科学専攻〕	45	44	41	93.2%	41	41	39	95.1%	4	3	2	66.7%
11 名古屋大学 医学部保健学科 〔検査技術科学専攻〕	43	43	37	86.0%	41	41	37	90.2%	2	2	0	0.0%
12 岡山大学 医学部保健学科〔検査技術科学専攻〕	47	45	37	82.2%	39	38	36	94.7%	8	7	1	14.3%
13 鳥取大学 医学部保健学科〔検査技術科学専攻〕	47	47	39	83.0%	42	42	37	88.1%	5	5	2	40.0%
14 新潟大学 医学部保健学科〔検査技術科学専攻〕	41	41	32	78.0%	38	38	32	84.2%	3	3	0	0.0%
15 山口大学 医学部保健学科〔検査技術科学専攻〕	43	42	41	97.6%	42	41	40	97.6%	1	1	1	100.0%
16 弘前大学 医学部保健学科〔検査技術科学専攻〕	42	42	39	92.9%	39	39	38	97.4%	3	3	1	33.3%
17 熊本保健科学大学 保健科学部〔医学検査学科〕	157	150	115	76.7%	125	118	110	93.2%	32	32	5	15.6%
18 信州大学 医学部保健学科〔検査技術科学専攻〕	37	37	35	94.6%	37	37	35	94.6%	0	0	0	0.0%
19 筑波大学 医学群医療科学類	33	33	32	97.0%	30	30	30	100.0%	3	3	2	66.7%
20 徳島大学 医学部保健学科〔検査技術科学専攻〕	20	19	16	84.2%	18	17	16	94.1%	2	2	0	0.0%
21 香川県立保健医療大学 保健医療学部臨床検査学科	20	20	20	100.0%	20	20	20	100.0%	0	0	0	0.0%
22 愛媛県立医療技術大学 保健科学部臨床検査学科	28	28	26	92.9%	27	27	26	96.3%	1	1	0	0.0%
23 熊本大学 医学部保健学科〔検査技術科学専攻〕	40	40	32	80.0%	34	34	31	91.2%	6	6	1	16.7%
24 九州大学 医学部保健学科〔検査技術科学専攻〕	44	44	31	70.5%	36	36	27	75.0%	8	8	4	50.0%
25 東北大学 医学部保健学科〔検査技術科学専攻〕	37	37	36	97.3%	37	37	36	97.3%	0	0	0	0.0%
26 北海道大学 医学部保健学科 〔検査技術科学専攻〕	44	43	40	93.0%	39	39	38	97.4%	5	4	2	50.0%
27 京都大学 医学部人間健康科学科	58	57	35	61.4%	43	43	29	67.4%	15	14	6	42.9%
28 帝京大学 医療技術学部臨床検査学科	89	86	77	89.5%	76	75	75	100.0%	13	11	2	18.2%
29 文京学院大学 保健医療技術学部臨床検査学科	108	103	86	83.5%	79	75	72	96.0%	29	28	14	50.0%
30 埼玉医科大学 保健医療学部 〔健康医療科学科臨床検査コース〕	85	82	65	79.3%	64	64	59	92.2%	21	18	6	33.3%
31 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 〔健康開発学科検査技術科学専攻〕	44	44	38	86.4%	40	40	37	92.5%	4	4	1	25.0%
32 岐阜医療科学大学 保健科学部臨床検査学科	97	93	79	84.9%	78	76	70	92.1%	19	17	9	52.9%
33 神戸常盤大学 保健科学部医療検査学科	16	13	2	15.4%	4	3	0	0.0%	12	10	2	20.0%
34 鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部医療栄養学科	53	48	44	91.7%	50	45	43	95.6%	3	3	1	33.3%
35 広島国際大学 保健医療学部医療技術学科	61	52	46	88.5%	56	47	45	95.7%	5	5	1	20.0%
36 天理医療大学 医療学部臨床検査学科	33	33	29	87.9%	29	29	28	96.6%	4	4	1	25.0%
36 国際医療福祉大学 福岡保健医療学部医学検査学科	111	94	91	96.8%	111	94	91	96.8%	0	0	0	0.0%
36 関西医療大学 保健医療学部臨床検査学科	54	49	48	98.0%	54	49	48	98.0%	0	0	0	0.0%
36 群馬パーズ大学 保健科学部検査技術学科	57	54	51	94.4%	57	54	51	94.4%	0	0	0	0.0%
保健衛生学 計	2327	2245	1918	85.4%	1991	1929	1808	93.7%	336	316	110	34.8%

学校名	総 数				新 卒				既 卒			
	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率
1 中部大学 生命健康科学部生命医科学科	33	33	21	63.6%	23	23	19	82.6%	10	10	2	20.0%
2 女子栄養大学 栄養学部保健栄養学科 〔栄養科学専攻〕	46	46	39	84.8%	41	41	36	87.8%	5	5	3	60.0%
3 神戸学院大学 栄養学部栄養学科	42	41	33	80.5%	34	34	30	88.2%	8	7	3	42.9%
4 東邦大学 理学部 〔化学科・生物学科・生物分子科学科〕	54	54	43	79.6%	42	42	42	100.0%	12	12	1	8.3%
6 岡山理科大学 理学部臨床生命科学科	76	74	33	44.6%	47	47	26	55.3%	29	27	7	25.9%
7 倉敷芸術科学大学 生命科学部生命医科学科	67	66	43	65.2%	44	43	38	88.4%	23	23	5	21.7%
8 千葉科学大学 危機管理学部医療危機管理学科	52	51	26	51.0%	24	23	18	78.3%	28	28	8	28.6%
9 大東文化大学 スポーツ・健康科学部健康科学科	123	123	63	51.2%	66	66	48	72.7%	57	57	15	26.3%
10 桐蔭横浜大学 医用工学部生命医工学科	38	38	34	89.5%	31	31	31	100.0%	7	7	3	42.9%
11 純真学園大学 保健医療学部検査科学科	96	84	63	75.0%	80	68	59	86.8%	16	16	4	25.0%
12 新潟医療福祉大学 医療技術学部臨床検査技術学科	94	93	76	81.7%	86	85	73	85.9%	8	8	3	37.5%
栄養学等 計	721	703	474	67.4%	518	503	420	83.5%	203	200	54	27.0%
医科大学 計	4	4	2	50.0%	1	1	1	100.0%	3	3	1	33.3%
歯科大学 計	12	9	2	22.2%	1	1	0	0.0%	11	8	2	25.0%
外国医科・歯科大学 計	1	1	0	0.0%	0	0	0	0.0%	1	1	0	0.0%
1 北里学園 衛生科学専門学院	1	1	0	0.0%	0	0	0	0.0%	1	1	0	0.0%
2 久留米大学 医学部附属臨床検査専門学校	48	47	40	85.1%	46	45	40	88.9%	2	2	0	0.0%
3 北里大学 保健衛生専門学院 臨床検査技師養成科	87	83	70	84.3%	77	73	69	94.5%	10	10	1	10.0%
専修学校及び各種学校 計	136	131	110	84.0%	123	118	109	92.4%	13	13	1	7.7%
認定者 計	1	1	1	100.0%	0	0	0	0.0%	1	1	1	100.0%
その他 計	9	7	0	0.0%	0	0	0	0.0%	9	7	0	0.0%
総合 計	4987	4739	3729	78.7%	4068	3870	3481	89.9%	919	869	248	28.5%

(出典:厚生労働省の発表に基づく「日本医歯薬研修協会
第63回臨床検査技師 学校別合格状況」)

＜近畿圏(京都府、大阪府、兵庫県、奈良県)＞

種類	養成校名	出願者数	受験者数	合格者数
大学 (国立)	京都大学	58	57	35
	大阪大学	57	57	50
(私立)	神戸大学	45	44	39
	関西医療大学	54	49	48
	近畿大学	3	3	1
	神戸常盤大学 (指定)	93	87	78
	神戸常盤大学 (承認)	16	13	2
	神戸学院大学	42	41	33
	天理医療大学	33	33	29
合計		401	384	315

短期大学 (国立)	京都大学医療技術短期大学部	2	1	0
	(私立) 神戸常盤大学短期大学部	12	11	0
合計		14	12	0

専門学校	京都保健衛生専門学校	99	77	61
	大阪行岡医療専門学校	48	40	22
	大阪医療技術学園専門学校	90	79	73
	日本医療学院専門学校	78	78	65
	大阪府立公衆衛生専門学校	1	1	0
	南大阪臨床検査技師専門学校	2	2	0
	兵庫障害者職業能力開発校	2	1	0
合計		320	278	221

総計		735	674	536
----	--	-----	-----	-----

＜大阪府＞

種類	養成校名	出願者数	受験者数	合格者数
大学 (国立)	大阪大学	57	57	50
	(私立)	関西医療大学	54	49
	近畿大学	3	3	1
合計		114	109	99

専門学校	大阪行岡医療専門学校	48	40	22
	大阪医療技術学園専門学校	90	79	73
	日本医療学院専門学校	78	78	65
	大阪府立公衆衛生専門学校	1	1	0
	南大阪臨床検査技師専門学校	2	1	0
合計		219	199	160

総計		333	308	259
----	--	-----	-----	-----

(厚生労働省の発表に基づく「日本医歯薬研修協会
第63回臨床検査技師 学校別合格状況」を基に作成)

順位	都道府県	臨床検査技師数	人口対10万比
1	高知県	610.9人	82.778人
2	大分県	847.0人	72.331人
3	熊本県	1,177.3人	65.624人
4	岡山県	1,250.6人	65.000人
5	長野県	1,298.2人	61.555人
6	香川県	593.1人	60.459人
7	東京都	7,984.7人	59.632人
8	新潟県	1,378.5人	59.598人
9	島根県	410.8人	58.938人
10	山口県	824.0人	58.523人
11	福岡県	2,943.9人	57.826人
12	長崎県	786.8人	56.768人
13	山形県	640.4人	56.623人
14	秋田県	584.5人	56.365人
15	沖縄県	800.3人	56.320人
16	愛媛県	784.2人	56.215人
17	鳥取県	319.4人	55.645人
18	徳島県	409.1人	53.547人
19	石川県	617.9人	53.452人
20	群馬県	1,044.2人	52.844人
21	広島県	1,482.4人	52.326人
22	北海道	2,821.8人	52.256人
23	富山県	549.6人	51.365人
24	栃木県	1,008.3人	50.924人
25	岩手県	644.3人	50.179人
26	大阪府	4,432.2人	50.161人
27	福島県	966.2人	49.933人
28	宮城県	1,162.4人	49.931人
29	福井県	388.5人	49.177人
30	青森県	648.2人	49.069人
31	山梨県	412.3人	49.025人
32	宮崎県	542.5人	48.698人
33	兵庫県	2,696.0人	48.656人
34	佐賀県	402.3人	48.180人
35	静岡県	1,721.4人	46.462人
36	京都府	1,209.9人	46.356人
37	鹿児島県	765.2人	45.875人
38	奈良県	628.5人	45.676人
39	岐阜県	928.9人	45.512人
40	神奈川県	4,062.5人	44.663人
41	三重県	792.2人	43.408人
42	愛知県	3,192.9人	42.829人
43	茨城県	1,205.8人	41.309人
44	和歌山県	393.9人	40.566人
45	千葉県	2,468.7人	39.837人
46	滋賀県	534.9人	37.775人
47	埼玉県	2,712.4人	37.469人
	全国合計	64,080.0人	50.424人

(出典：厚生労働省 平成26年度 医療施設調査、病院報告)

＜ディプロマポリシー＞

臨床検査学科では、総合教育科目24単位、専門教育科目104単位、合計128単位を修得し、以下に示した資質・能力を身につけた学生に対して学士（保健衛生学）の学位を授与します。

1. 広い教養と奉仕の精神に基づく医療人としての自覚
2. 病態を理解して臨床検査に生かす能力
3. チーム医療に協調性をもって寄与する能力
4. 科学的に臨床検査を追究する能力

＜カリキュラムポリシー＞

臨床検査学科では、以下の方針にしたがってカリキュラムを編成します。

1. 社会に役立つ医療人としての人間性と教養を育む。
2. 臨床検査および疾患に関する基礎的、専門的な知識の理解力を育む。
3. チーム医療の重要性を体感し、病態を踏まえた臨床検査の応用力を育む。
4. 科学としての臨床検査を実践し、深化させることができる能力を育む。

【変更後】

	科目名	単位数			
		必修	選択		
総合 教育 科目	東洋医療の基礎・導入教育	1			
	科学的思考 の基盤	生命のしくみ	2		
		物質と自然のしくみ		2	
		生命の化学	2		
		科学の基礎		1	
		統計学の基礎		1	
		情報科学		2	
		小計(6科目)	4	6	
	人間と生活	生命倫理	2		
		生涯スポーツ I		1	
		生涯スポーツ II		1	
		心理学		2	
		日本国憲法(法の基礎知識)		2	
		スポーツと健康		2	
		教育学		2	
		社会学		2	
		社会福祉論		2	
		小計(9科目)	2	14	
		言語とコミュニ ケーション	英語表現法 I	1	
	英語表現法 II		1		
	英語表現法 III		1		
	英語表現法 IV			1	
	医学英語			2	
	国語表現法			1	
	中国語 I			1	
	中国語 II			1	
	小計(8科目)	3	6		
	専 門 教 育 科 目	基礎医学	人体の構造 I	2	
			人体の構造 II	1	
			人体の構造実習	1	
			人体の機能 I	2	
			人体の機能 II	1	
			人体の機能実習	1	
公衆衛生学 I			2		
公衆衛生学 II			2		
生化学 I			2		
生化学 II			2		
生化学実習			1		
病理学			2		
病理診断学			2		
分析化学				2	
薬理学				2	
医用工学概論			2		
医用工学実習			1		
小計(17科目)	24	4			

【変更前】

	科目名	単位数		
		必修	選択	
総合 教 育 科 目	科学的思考 の基盤	生命のしくみ		2
		物質と自然のしくみ		2
		生命の化学		2
		情報科学		2
		小計(4科目)	0	8
	人間と生活	生命倫理	2	
		生涯スポーツ I	1	
		生涯スポーツ II		1
		心と身体健康		2
		法の基礎知識(日本国憲法)		2
		社会文化人類学		2
		東洋医学と西洋医学		2
		環境と健康		2
	小計(8科目)	3	11	
	言語とコミュニ ケーション	英語表現法 I	1	
		英語表現法 II	1	
		英語表現法 III	1	
		英語表現法 IV	1	
		医学英語		2
		国語表現法	2	
		中国語 I		1
中国語 II			1	
小計(8科目)	6	4		
専 門 教 育 科 目	基礎医学系	人体の構造 I	2	
		人体の構造 II	2	
		人体の構造実習	1	
		人体の機能 I	2	
		人体の機能 II	2	
		人体の機能実習	1	
		公衆衛生学 I	2	
		公衆衛生学 II	2	
		生物有機化学 I		2
		生物有機化学 II		2
		生化学 I	2	
		生化学 II	2	
		生化学実習	1	
		病理学		2
		病理診断学		2
		分析化学 I		2
		分析化学 II		2
		分析化学実習		1
		薬理学		2
		医用工学概論	2	
		医用工学実習	1	
小計(21科目)	22	15		

【変更後】

	科目名	単位数	
		必修	選択
専門 教育 科目	臨床検査学の基礎	1	
	臨床検査機器の基礎	1	
	血液検査学Ⅰ	2	
	血液検査学Ⅱ	2	
	血液検査学実習	1	
	生理機能検査学Ⅰ	2	
	生理機能検査学Ⅱ	2	
	生理機能検査学Ⅲ	2	
	生理機能検査学実習Ⅰ	1	
	生理機能検査学実習Ⅱ	1	
	臨床化学検査学Ⅰ	2	
	臨床化学検査学Ⅱ	2	
	臨床化学検査学実習	1	
	一般検査学	2	
	一般検査学実習	1	
	放射性同位元素検査学	2	
	輸血・移植検査学	1	
	免疫検査学Ⅰ	2	
	免疫検査学Ⅱ	2	
	免疫検査学実習	1	
	基礎微生物学	1	
	医学検査学 微生物検査学Ⅰ	2	
	微生物検査学Ⅱ	2	
	微生物検査学実習	1	
	病理検査学	2	
	病理検査学実習	1	
	画像検査学	2	
	遺伝子検査学		2
	遺伝子検査学実習		1
	検査総合管理学	2	
	医療安全管理学演習	1	
	医動物検査学	2	
	医動物検査学実習	1	
	臨床病態学Ⅰ	2	
	臨床病態学Ⅱ	2	
	関係法規	2	
	医療情報処理演習	1	
	総合演習Ⅰ		3
	総合演習Ⅱ		3
	臨床病態学演習	1	
	臨床検査学特論		1
	臨地実習		7
	小計(42科目)	56	17

【変更前】

	科目名	単位数	
		必修	選択
専門 教育 科目	臨床検査学入門	2	
	臨床検査学総論	2	
	血液検査学Ⅰ	2	
	血液検査学Ⅱ	2	
	血液検査学実習	1	
	生理機能検査学Ⅰ(呼吸)	2	
	生理機能検査学Ⅱ(循環)	2	
	生理機能検査学Ⅲ(脳神経)	2	
	生理機能検査学実習	1	
	臨床化学検査学Ⅰ	2	
	臨床化学検査学Ⅱ	2	
	臨床化学検査学実習	1	
	一般検査学	2	
	一般検査学実習	1	
	放射性同位元素検査学	2	
	放射性同位元素検査学実習	1	
	輸血・移植検査学	1	
	細胞診学		2
	細胞診学演習		1
	免疫検査学Ⅰ	2	
	免疫検査学Ⅱ	2	
	免疫検査学実習	1	
	医学検査系 内科学Ⅰ		2
	内科学Ⅱ		2
	微生物検査学Ⅰ	2	
	微生物検査学Ⅱ	2	
	微生物検査学実習	1	
	病理検査学	2	
	病理検査学実習	1	
	検査総合管理学	2	
	画像検査学	2	
	遺伝子検査学	2	
	遺伝子検査学実習	2	
	医療安全管理学		1
	医動物検査学	2	
	医動物検査学実習	1	
	臨床病態学Ⅰ	2	
	臨床病態学Ⅱ	2	
	関係法規	2	
	医療情報科学	2	
	医療情報処理演習	1	
	総合演習Ⅰ		2
	総合演習Ⅱ		2
	総合演習Ⅲ		2
	臨地実習		6
	小計(45科目)	61	20

【変更後】

	科目名	単位数		
		必修	選択	
専 門 教 育 科 目	細胞診断学	細胞診断学	2	
		細胞診断学実習	1	
		細胞診断学特論I	3	
		細胞診断学特論II	3	
		細胞診断学特別実習I	3	
		細胞診断学特別実習II	3	
		細胞診断学特別実習III	3	
		細胞診断学特別実習IV	3	
		細胞診断学特別実習V	3	
	小計(9科目)	0	24	
	総合領域	医学概論	2	
		食品栄養学		2
		チーム医療学	2	
		食品管理学		2
		救命救助法		1
		卒業研究		4
	小計(6科目)	4	9	
	合 計(98科目)		94	80

【変更前】

	科目名	単位数		
		必修	選択	
専 門 教 育 科 目	総合領域	医学概論	2	
		食品栄養学		2
		チーム医療学		2
		食品製造学		2
		食品衛生学		2
		産業保健学		2
		環境衛生学		2
		労働衛生法規I		2
		労働衛生法規II		2
		救命救助法		1
		卒業研究/エキスパート検査学		4
	小計(11科目)	2	21	
	合 計(97科目)		94	79

(※ 着色部分は新設の科目区分)

NO.	所在地	施設名称	学生受入可能人数
1	大阪府	株式会社 互惠会 大阪回生病院	2
2	大阪府	近畿大学医学部附属病院	4
3	大阪府	独立行政法人労働者健康福祉機構 大阪労災病院	2
4	大阪府	社会医療法人生長会 ベルランド総合病院	2
5	大阪府	社会医療法人生長会 府中病院	3
6	大阪府	泉大津市立病院	2
7	大阪府	市立岸和田市民病院	2
8	大阪府	医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院	4
9	大阪府	市立貝塚病院	2
10	大阪府	地方独立行政法人 りんくう総合医療センター	4
11	大阪府	大阪市立大学医学部附属病院	4
12	大阪府	社会医療法人きつこう会 多根総合病院	4
13	大阪府	社会医療法人景岳会 南大阪病院	2
14	大阪府	公益財団法人日本生命済生会附属 日生病院	2
15	大阪府	関西電力病院	4
16	大阪府	公益財団法人田附興風会医学研究所 北野病院	4
17	大阪府	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪府立成人病センター	4
18	大阪府	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪府立呼吸器アレルギー病センター	2
19	大阪府	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪府立急性期総合医療センター	2
20	大阪府	医療法人徳洲会 八尾徳洲会総合病院	2
21	大阪府	NTT西日本大阪病院	2
22	大阪府	独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター	2
23	奈良県	奈良県立医科大学附属病院	2
24	和歌山県	独立行政法人労働者健康福祉機構 和歌山ろうさい病院	2
25	和歌山県	日本赤十字社 和歌山医療センター	4
26	和歌山県	和歌山県立医科大学附属病院	4
27	和歌山県	公立那賀病院	2
(27施設) 合計			75